

活動する学生の声

活動する学生の声

Active student's voice 1

スクールボランティア ～子どもたちから学ぶもの

田中 絵梨
(地域創生学群 地域創生学類 2年)



私は、スクールボランティアという形で市立小学校や特別支援学校での活動をしています。私は、その中でも特別支援学級の担当として、週に1回、授業や課外活動、休み時間等の教育活動をお手伝いしました。自分たちが生徒にとっては「先生」であることを自覚し、言動にも気をつけ、先生を観察し、まねしながら自分なりに子ども達との関わり方、支援の仕方を学びました。子ども達の気持ちを察すること、同じ目線で物事を感じることを、根気よく子ども達と関わることで、自分のコミュニケーション力を伸ばすことができたと感じています。この活動の中で特に重要だと感じたのは常に笑顔でいることです。自分から子ども達が話しかけやすい環境を作る

『笑顔』は、簡単に見えて意外と難しいものでした。ぜひみなさんもこの『笑顔』にチャレンジしてみてください！きっとこれからの人間関係にも役に立つと思いますよ。



活動する学生の声

Active student's voice 2

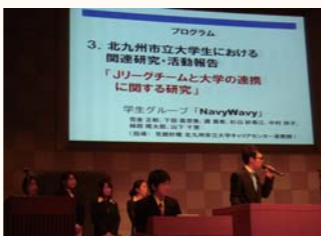
ギラヴァンツ北九州学生プロジェクト ～NavyWavyを通して感じたこと

林田 隆太郎
(外国語学部 国際関係学科 3年)



私は大学入学と同時に、ニューウェーブ北九州（現在ギラヴァンツ北九州）学生プロジェクトチーム“NavyWavy”に入りました。NavyWavyでは、2008年と2009年に小学生向けのクラブ広報誌『ニューウェーブだより』を発行し、2010年からはJ:COMの番組の企画、制作を学生で行うなど、年々新たな挑戦をしています。私が考える活動に取り組む意義は、一言でいうと“悩む”ことです。中学、高校では決められたレールの上を走ることが出来ますが、大学では、自分でレールを決め、行動しなければなりません。逆にレールを決めず、行動しなくてもいいわけです。しかし自分でレールを決めることが出来るからこそ、大学生の

“今”しかできない事が周囲には転がっているのです。その“今”しかできない事を見つけるため、一歩前に踏み出すことが大切だと思います。



421Lab.では学生の社会貢献の場、実践力を養う場となる地域活動・ボランティア活動を募集しています。地域活動のお申し込みは、ウェブサイトをご覧ください。421Lab.公式ウェブサイト：www.kitakyu-u.ac.jp/421/

お問合せ・アクセス

421 Lab.

北九州市立大学 地域共生教育センター
Regional Symbiosis Education Center

北九州市立大学地域共生教育センター(421Lab.)
OPEN / 10:00-18:00 (月～金)
〒802-8577 北九州市小倉南区北方4-2-1 (北方キャンパス2号館1階)
[TEL] 093-964-4092 [FAX] 093-964-4088
[Mail] info421@kitakyu-u.ac.jp

詳しい情報やアクセスはホームページへ

www.kitakyu-u.ac.jp/421/



421 Lab.

北九州市立大学 地域共生教育センター
Regional Symbiosis Education Center

地域につながる 自分をひろげる

421 Lab. のねらい

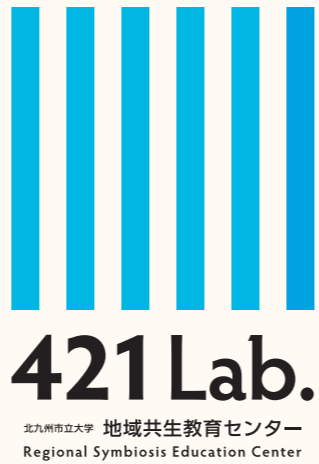
「地域につながる、自分をひろげる」

北九州市立大学地域共生教育センター（通称：421Lab.）は、地域社会における実践活動を通じ次世代を担う人材の育成を目指すとともに、本学の地域貢献活動の一翼を担うことを目的に、2010年4月に設置されました。

『421Lab.』は、大学の住所【北方 4-2-1】と研究室を意味する【Laboratory】を合わせて『421Lab.（ヨンニーイチ・ラボ）』と名付けました。

新しく生まれたこの場所は、地域の課題と大学の教育をつないでいきます。活動フィールドを地域とし、学生がそこにある課題に取り組むことで、地域と大学がともに成長していく社会づくりを進めていく役割を果たします。

「地域につながる、自分をひろげる」。地域と大学が共生する6つの理念を柱に、新しい関係がはじまります。



421 Lab. の理念

プログラムの基本となる6つの理念



421Lab. は、「地域貢献」、「人材育成」、「情報交流」、「連携促進」、「相談窓口」、「研究開発」の6つの理念を柱に、地域と大学がお互いの得意分野を活かして共に成長する社会づくりに取り組みます。

地域に貢献する大学、学生を育てる地域、相互を情報交換によって交流を図り、地域社会での活動を大学教育としてとらえていきます。また、地域や学生の拠り所となる細やかなサポートを行い、ひいては北九州地域の活性化を目指します。

1. 地域貢献

地域に根ざした活動や地域の抱えている課題等のニーズに対して、学生や教員が企画提案、運営支援、広報支援などを行い、地域課題の解決に取り組みます。

2. 人材育成

地域社会の多様な人々と現場での活動に取り組むことで、単に知識を習得するのではなく、経験から得られる思考力やリーダーシップ等の実践的な力を身につけます。

3. 情報交流

大学内外の地域活動情報や団体活動情報を収集・発信すると共に、発表会やセミナー等の交流イベントを開催して地域と大学の相互交流を促進します。

4. 連携促進

地域活動や企業の社会貢献活動等との連携を深め、さまざまなテーマを持って地域で活動する学生が広がることで、地域の活性化に貢献します。

5. 相談窓口

地域と大学との橋渡し役として、地域団体や学生の地域での活動の様々な相談にワンストップで対応し、地域課題を身近に相談できるセンターを目指します。

6. 研究開発

学生が取り組む地域活動を学生の成長を促すプログラムとして組み立てます。また、地域課題の中から新たな研究課題を発掘して、今後の研究テーマとしていきます。

421 Lab. の事業メニュー

つながる事業がたくさんあります

421Lab. は、地域や大学での活動を、循環させる事業を行います。また、それぞれの事業を互いに交流させることで新たな価値を生み出し、地域活性化の創造を目指します。これらの事業を通じて、明日へとつながる持続可能な社会づくりの一端を担い、様々な事業を推進する役目を果たします。



地域や学内の地域活動に関する情報を収集・整理し、掲示板やウェブサイト等を活用して提供します。提供内容は地域団体との調整によって以下の3つに分けられます。

1 地域活動の情報収集・提供活動

- I. 学生・教員への情報提供のみを行うもの
- II. 学生・教員への情報提供と相談マッチングを行うもの
- III. 教育プログラムへと展開させるもの

2 教育プログラムの開発と実施

地域活動のうち教育的効果の高いと考えられるもの、キャリア形成に資するものについては、教育プログラムへと発展させて実施していきます。事前教育、地域実習、事後教育の一連のプロセスを通して社会ニーズに対応できる実践的な基礎力を高めます。

3 地域活動に関する講座・学習機会の提供

地域活動に必要な資質や素養、技術を身につける講座を開発、実施します。また地域活動を行った学生への振り返り機会等を提供します。

例) ボランティア基礎講座、マナー講座、コミュニケーション講座、企画立案講座、プレゼンテーション講座、障がい者の基礎知識、リーダーシップ開発 等

4 学生・教員の地域活動支援

学生の自主的な地域活動については、活動の実態や組織化が認められる団体に対し、希望に応じて登録・支援を実施します。また、教員の地域活動については希望に応じて支援を実施します。

- 【支援の内容】
- ①参加学生募集、活動内容の広報支援
 - ②活動成果を発表する機会の提供 等

5 地域と大学の情報交流の場づくり

地域と大学が連携して取り組む事例を紹介するイベントやセミナーを開催し、地域ネットワークの拡大を図ると共に、421Lab. を教員、学生、地域の人々の情報交流の場として提供します。

6 活動履歴の蓄積と活用

活動に取り組む学生の打合せ資料や記録を各自で残していく事で、活動を振り返ったときの参考資料となり、活動の成功体験や反省を次に活かしていきます。また、次年度以降に取り組む学生の参考資料として蓄積することで、経験を継承していきます。

7 地域活動に関する相談窓口

「地域活動に学生に参加してもらいたい」という地域団体や、「地域活動に参加したい」という学生等の相談窓口としてコーディネータ、教職員が対応します。